

平成31年第1回定例会

一般質問通告書

平成31年3月25日（月）

）

平成31年3月27日（水）

与那原町議会

平成31年第1回定例議会一般質問予定表

3月25日(月)		
順番	氏名	予定時間
1	上原晃議員	(10:00~12:00) (13:30~17:00)
2	上江洲安昌議員	
3	上原昌之議員	
4	船谷政喜議員	

3月26日(火)		
順番	氏名	予定時間
1	宮平正傳議員	(10:00~12:00) (13:30~17:00)
2	新垣真一議員	
3	山口修議員	
4	当真聡議員	

3月27日(水)		
順番	氏名	予定時間
1	松長康二議員	(10:00~12:00) (13:30~17:00)
2	我謝孟範議員	
3	徳田将仁議員	
4	喜屋武一彦議員	
5	識名盛紀議員	

1. 上原 晃 議員 一般質問要旨

(1) いじめ・虐待について

- ① 本町の現状はどのようになっていますか。(アンケート調査の実施等)
- ② 未然防止対策の考え、取り組みは。

(2) 大綱曳まつりについて

- ① 会場等今後の考えは。(今まで実行委員会等でどのような協議がされたのか)
- ② 町長は今後の綱曳会場についてどうお考えですか。

(3) 沖縄の米軍基地について

- ① 県民投票の結果をどう考えていますか。
- ② 普天間基地、嘉手納基地についての考えは。

答弁を求める者 町 長 教育長

2. 上江洲 安昌 議員 一般質問要旨

(1) 県民投票の結果について

- ① 名護市辺野古の米軍新基地建設に必要な埋め立ての賛否を問い、2月24日に実施された県民投票は、投票総数60万5385人のうち「反対」が43万4273票で71.7%を占めた。町長はその結果をどう受け止め、どのような評価をしているか所見を伺いたい。
- ② 沖縄の民意を無視し、力づくで押しつぶそうという安倍政権の強行一辺倒の姿勢についてどう思うか聞きたい。

(2) 与那原町観光振興について

- ① 第23回ふるさとイベント大賞に与那原大綱曳まつりが決定した。この賞の主旨と大賞に該当した評価のポイントについて聞きたい。
町制70周年記念事業としても箔がつくものと思う。町民みんなで受賞したものとして祝賀すべきだと考えるが、町の所見は。
- ② 東浜水路を活用するには、水質の浄化が喫緊の課題である。町の取り組みについて聞きたい。

答弁を求める者 町 長 教育長

3. 上原 昌之 議員 一般質問要旨

(1) 無戸籍者について

- ① 2015年6月時点沖縄で14人、全国で626人、2015年10月10日時点で10人、2018年10月末時点で24人、2019年6月時点で22人、現在全国では2200人となっています。様々な事情により助けをもとめている子どもたちがいる。行政が手助けをするべきではないか。

(2) 新元号トラブルについて

- ① 5月1日から新元号になりますけど、改元特需で日本は好景気に。改元フィーバーが到来しますけど、町としては書類関係等どのくらい予算を使うのか。

(3) 県民投票について

- ① 血税を使った結果に対しての町長の所見は。

(4) 与那原大綱曳について

- ① ふるさとイベント大賞で総理大臣賞の受賞についての所見は

答弁を求める者 町 長 教育長

4. 船谷 政喜 議員 一般質問要旨

(1) 心身障がい者への運動サポートを

- ① 高等学校を卒業すると運動をする機会が減る。肥満解消や健康増進のため、運動するための補助が出来ないか。

(2) 今後は英検の重要性が高まる。本町の対応は

- ① 英検受験料半額補助制度の現在の運用状況及び今後の効果的運用をどう考えるか。
- ② 2020年大学入試改革に伴い、英検が合否判定指標として用いられる。準会場における対応をどう考えているか。
- ③ 台風接近時における対応にバラつきがあり、会場により受験者に不公平さが生じている。ガイドライン策定の必要性があるのでは。

(3) 綱曳資料館の再開発、施設の運用内容、景観が重要だ

- ① 施設運用内容、建物の設計についての進捗状況は。
- ② 現状では敷地内が土であるため、雨が降り車の出入りがあると、周辺の道路が汚れる。周辺の景観も大事。敷地内舗装をどう考えているか。
- ③ 東御廻り（あがりうまーい）やその他の方々が訪れる。その為、物品や、飲食の提供はどう考えているか。

答弁を求める者 町 長 教育長

5. 宮平 正傳 議員 一般質問要旨

(1) 「わった〜バス実験」について

- ① 平成30年10月15日～10月31日の間実施された「わった〜バス実験」の実施結果及び与那原町地域交通戦略の平成30年度の成果と平成31年度の実施予定を問う。（添付資料あり、沖女短への通学アクセスに関するアンケート調査総括表）

(2) ヘリコプター騒音について。

平成30年11月4日に行われた議会報告会で与那原町上空を飛行するヘリなどに対

し騒音の苦情があった。については以下のとおり伺う。自衛隊機に限る。

- ① 与那原町上空を飛行するヘリは計器飛行方式（I F R）か有視界飛行方式（V F R）か。
- ② 那覇空港の管制圏（標点から半径5マイル、高さ2000フィート未満）を過ぎると管制の指示を受けない飛行になると思うが、最低安全高度（航空法第81条）は遵守されているか。遵守されているとすれば、管理者（自衛隊）はどのようなチェックをしているか。航空法施行規則第174条のイ、人又は家屋の密集している地域の上空にあっては、当該航空機を中心として水平距離600メートルの範囲内の最も高い障害物の上端から300メートルの高度となっている。与那原町上空を飛行する際、具体的にどの障害物を特定して、航空法施行規則第174条のイを遵守して飛行しているのか。
- ③ 管制圏内を飛行するV F R機は、管制圏の外側に出入場所が決められているようである。那覇空港の場合、東・北方向の出入り口は「与那原交差点」と聞いている。しかしながらそのルート周辺には、与那原小学校、与那原東小学校、与那原中学校、知念高校、沖縄女子短期大学、リハビリ学院など学校が集中している。学校の上空を避けて飛行しているか。
- ④ 与那原町上空を飛行するヘリは、環境基準の騒音レベルをクリアしているか。騒音測定など行い騒音レベルをチェックしているか。
- ⑤ 与那原町上空を飛行するヘリなどの飛行回数の推移資料（過去3年から）を頂きたい
- ⑥ 与那原町上空を飛行（緊急時を除く）するヘリなどの運航時間（運行開始時刻、終了時刻）は決めているか。また1日の運行回数の上限は決めているのか。
- ⑦ 那覇空港は平成31年度に滑走路が増設され、二本の滑走路が運用されることにより離着陸回数が18.8万回になることが分かった。平成17年度実績は16.6万回であり完成すると2.2万回処理能力が上がることになる。これを契機に飛行ルートの見直しが出来ないか伺う

答弁を求める者 町 長 教育長

6. 新垣 真一 議員 一般質問要旨

(1) 教育行政について。

- ① 2020年に小学校では新学習指導要領が完全実施となります。今回の改訂で、現学習指導要領と新学習指導要領の大きな違いを伺います。

(2) コンビニ交付事業について

- ① 南部地域のほとんどの市町村でコンビニ交付サービスを実施しているが、本町のコンビニ交付事業について、どうとらえているか伺います

(3) 学校施設の省エネについて

- ① 本町の学校施設の省エネ対策はどのように行われているか伺います

答弁を求める者 町 長 教育長

7. 山口 修 議員 一般質問要旨

(1) 与那原町内の再開発について

- ① 市街化調整区域の見直しや商業地域の拡大、旧市街地の再開発を考えた場合どのような方針を当局はもっているのか。
- ② 第5次総合計画との整合性はとられているのか。または新しく出来る中小企業・小規模企業振興基本条例の具体的実現化に添う用に図られていくのか。

(2) 町道与那原嶺井線について

- ① 新庁舎が完成し更に南側に新しく町道が出来た場合、与那原嶺井線の必要は薄まるのではないかと感じているがどのような見解を持っているのか。
- ② 駐車場スペースが不足してくることは明確と思うがどうか。仮に、あってはならないが北側を売却などという事を考えているのか。

(3) 新庁舎における喫煙ルームについて問いたい。

- ① 公共施設内及び敷地内における喫煙が法により禁止となっている事は承知しているが、この法律は個人情報保護法と並ぶ希代の悪法である。どのように運用されるのか。杓子定規で適用とは喫煙者の現実を無視したことにしかならないと思う。昔のアメリカに於ける禁酒法と同じである。与那原町歳入では87,000千円の寄与がある。喫煙納税者の要望を尊重されたいと思うが見解を求める。

(4) 「与那原大綱曳まつり」のあり方について問う

- ① 「大綱曳」「まつり」を総括検証して良い時期ではないかと思うが、想いはあるのか問いたい。
- ② 与那原「まつり」は、イベントであるが、「与那原大綱曳」もイベントなのか。このイベントの要素もないとは言わないが、本来与那原町史にも記載されているように沖縄における古くからの伝統行事であり、「神事」であると思うがどのように考えているのか。
- ③ 見せる大綱曳から私論ではあるが、改めて「神事」としての先祖崇拝、子孫繁栄の町民信仰として捉えるのも一つの考えではないかと思うがいかがか。

答弁を求める者 町 長 教育長

8. 当真 聡 議員 一般質問要旨

(1) MICE誘致について

- ① 現状の説明。
- ② 町民及び、先行投資された方々への説明責任及び方法はどのようにするのか。

(2) 河川敷や東屋の活用について

- ① 利用、活用するにあたり県との問題は。
- ② どのような形で利用、活用するのか。

答弁を求める者 町 長 教育長

9. 松 長 康 二 議員 一般質問要旨

(1) 庁舎及び町民ホール建設について

- ① 建設におけるパブリックコメントで町民からは意見があったのか。あるのであればどのような内容だったのか。
- ② 意見があったのならば、今後どのように対応・返答をするのか。
- ③ 庁舎取り壊し及び建設において、町内業者の活用をどのように考えているのか。
- ④ 検討委員会での話し合いの持ち方はどのように行われたのか。

(2) 待機児童解消・対策について

- ① 次年度の保育における待機児童数は。また、学童の待機児童数はどれくらいなのか。
- ② 待機児童解消に向けた今後の取組みは。
- ③ 今後予想される人口減における、保育所への対策は。

答弁を求める者 町 長 教育長

10. 我 謝 孟 範 議員 一般質問要旨

(1) 辺野古埋め立て賛否の県民投票について

- ① 町長の見解は
- ② 投票率はどうなっているか。東浜投票所、役場での投票、別々に
- ③ 今後の投票率向上をどう考えているか。

(2) 板良敷湾岸線の植樹について

- ① 大部分が立ち枯れしているが原因は何か。
- ② 今後の対応策は

(3) マリーナ施設（ヨットハーバー）について

- ① 沖縄県にどのような経済効果をもたらしているか。
- ② 与那原町にとってメリットは何か。
- ③ 町財源としての方策はないか。
- ④ 有刺鉄線の撤去について

答弁を求める者 町 長 教育長

11. 徳田 将仁 議員 一般質問要旨

- (1) 保育士の処遇改善について
- ① 現在の保育士の人数は。足りているか。
 - ② 保育士不足の原因は。
 - ③ 保育士不足の今後の課題は
- (2) 運玉森山頂へ登る遊歩道について
- ① いくらの予算をかけて、毎年どれくらい使っているか。
 - ② 29年度の一般質問を受けて、急傾斜過ぎる遊歩道の整備と、山頂の安全柵の整備はどうなったか。
- (3) 各区青年会活動サポートについて
- ① 6月議会で青年会の人材の発掘と育成について協議したが、各9つの団体との協議はどうなったか。
- (4) 停電被害その後の対応について
- ① 前回の議会で質問した電力会社への要請はどうなったか

答弁を求める者 町 長 教育長

12. 喜屋武 一彦 議員 一般質問要旨

- (1) 窓口業務改革について
- ① ノーマスク対応の接客。
 - ② 10分対応目標の接客。
 - ③ 横の連携の重要性を意識する接客。
- (2) 財政運営について
- ① 自己財源比率はどのくらいか。
 - ② 本町の理想的税收バランスは。
 - ③ 税收面で見たMICE施設は。
- (3) 今後の与那原町について
- ① 戦前戦後、今日まで商工業のまちと言われてきたが、今日の本町の現状はどうか。
 - ② 築きあげるのは難しいが壊すのは簡単、本町のブランドは健在どう生かすか。
 - ③ 災害避難施設として丸い展望台の復元。

答弁を求める者 町 長 教育長

13. 識名 盛紀 議員 一般質問要旨

- (1) マリントウン埋め立て事業について
- ① 昭和60年(1985年)に中城湾南部地域が埋め立て候補地に決定してから、現在の東浜地域の誕生迄町長はどのように総括し評価されているか。

- ② 沖縄県が平成31年度において大型MICE施設のみならず、周辺地域との一体開発を含む民間資金の活用可能性等を調査し進める方向だが、本町の第5次総合計画との整合は図られるか。
 - ③ 県道77号線（糸満・与那原線）の延伸が遅れている理由は何か。
- (2) 山間部（運玉森、雨乞森）の開発について
- ① 具体的に推進する考えはあるか。

答弁を求める者

町 長 教育長